

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 満期保有目的債券・・・償却原価法
 その他有価証券・・・決算時の市場価格等に基づく時価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 車両運搬具、什器備品・・・定率法によっている。
- (4) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	125,828	51,371		177,199
有価証券	106,225,347		6,402,546	99,822,801
小 計	106,351,175	51,371	6,402,546	100,000,000
特定資産				
普通預金	20,602,514	7,385,394		27,987,908
定期預金	20,000,000		20,000,000	0
投資有価証券	721,589,878		959,594	720,630,284
車両運搬具	8	47,464,620	12,657,236	34,807,392
什器備品	0	2,520,000	336,000	2,184,000
小 計	762,192,400	57,370,014	33,952,830	785,609,584
合 計	868,543,575	57,421,385	40,355,376	885,609,584

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	177,199	(177,199)	(0)	—
有価証券	99,822,801	(99,822,801)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
普通預金	27,987,908	(27,987,908)	(0)	—
投資有価証券	720,630,284	(720,630,284)	(0)	—
車両運搬具	34,807,392	(34,807,392)	(0)	—
什器備品	2,184,000	(2,184,000)	(0)	—
小 計	785,609,584	(785,609,584)	(0)	(0)
合 計	885,609,584	(885,609,584)	(0)	(0)

※ この注記により附属明細書の作成は省略する。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(1) 特定資産

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	69,874,600	35,067,208	34,807,392
什器備品	2,520,000	336,000	2,184,000
合 計	72,394,600	35,403,208	36,991,392

(2) その他の固定資産

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	755,069	747,515	7,554
什器備品	3,446,625	2,520,081	926,544
合 計	4,201,694	3,267,596	934,098

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(1) 基本財産

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第367回大阪府公募公債	49,979,263	50,352,500	373,237
25年度7回北海道公募公債	49,843,538	50,270,000	426,462
合 計	99,822,801	100,622,500	799,699

(2) 特定資産

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
北海道平成25年度第13回公募公債	99,396,319	99,721,000	324,681
97回大阪府公募公債	69,919,942	70,070,000	150,058
23年度1回北九州公募公債	30,047,580	30,132,000	84,420
山口県平成24年度第8号公債	99,729,824	99,740,000	10,176
第7回京都府京都みらい債	20,054,778	20,030,000	△ 24,778
平成22年度第1回横浜市公債「ハマ債5」	10,040,816	10,024,000	△ 16,816
合 計	329,189,259	329,717,000	527,741

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	616,743
特定資産受取利息	24,835,836
アクアライン支援事業受託収入	13,114,288
合 計	38,566,867